

ZEPHYROS

ゼフュロス No.74

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

2018年2月20日発行

ISSN1342-8071



日本スペイン外交関係樹立150周年記念

プラド美術館展
ベラスケスと絵画の栄光

会期：2018年2月24日（土）～ 5月27日（日） 企画展示室

企画展「日本スペイン外交関係樹立150周年記念 プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光」



《マルス》
1638年頃 油彩／カンヴァス
マドリッド、プラド美術館蔵
©Museo Nacional del Prado

2018年2月24日より、当館で三度目となるプラド美術館展が開催されます。2002年の初回が16世紀から19世紀までの文字通り名作展で、2011年はゴヤに焦点を当てた個展でしたが、今回はいよいよ、プラド美術館にとって最も重要な画家であるディエゴ・ベラスケス(1599-1660)を中心に据えた展覧会が実現します。

プラド美術館は、1819年に歴代のスペイン王室コレクションを核に設立された美術館で

す。スペイン王室の美術コレクションの国際的な性格を強く打ち出し、また史上最大のメガ・アート・コレクターとして3,000点を優に下らないとされる数の作品を収集したのが、17世紀の国王フェリペ4世(在位1621-65)でした。彼の収集のおかげで、現在のプラド美術館は、スペイン絵画のみならず、ティツィアーノに代表される16世紀ヴェネツィア絵画、ルーベンスに代表される17世紀フランドル絵画、そして17世紀イタリアで活躍した画家たちの作品群において、世界でも指折りの質と量を誇るコレクションを有しているのです。

スペインが17世紀に多数の偉大な画家を輩出し、美術の「黄金時代」を迎えた背景には、この類まれな国王の存在がありました。フェリペ4世の宮廷画家として活躍したベラスケスは、そうした王室コレクションのティツィアーノやルーベンスの作品に囲まれた環境でこそ芸術を大成させることができました。スペインの同時代の芸術家たちも、マドリッドを訪れ宮廷のコレクションを実見することで、国際的な画壇の潮流から触発を得たのです。

今回の展覧会は、「芸術」、「知識」、「神話」、「宮廷」、「風景」、「静物」、「宗教」、そして17世紀の美術に関する書籍からなる「芸術理論」という8つ章で構成されます。ベラスケスは7点が出品されますが、初期の宗教画から円熟期の国王像や矮人の肖像、そして神話主題と、彼の画業の幅を実感していただける選択になっています。それに加え、ムリーヨ、スルバラン、リベラらスペイン人作家による作品、ティツィアーノやランフランコなどイタリア人とルーベンスやヤン・ブリューゲル(父)らフランドル人による作品など、合計61



《バリエーカスの少年》
1635-45年 油彩/カンヴァス
マドリード、プラド美術館蔵
©Museo Nacional del Prado

点の作品を通じて、そうした17世紀スペインにおける美術の展開を国際的な美術史の文脈の中に位置付けて検証します。

本展は、第一義的にはせっかくのプラドの珠玉の傑作群を日本の皆様にご堪能いただく機会であり、ベラスケスの画業とその展開があるひとつの厳密な美術史的解釈の元に提示する、という設定では構成されていません。ベラスケスを出発点として、彼の芸術を育んだ同時代スペイン宮廷の緩やかなコンテクストを共有する多彩な作品を、上述の章ごとに分けながら構成しています。同時に、17世紀のスペインで記された美術に関する書籍9点も展示することにより、当時の美術における主要な問題意識や背景についてもお紹介したいと考えています。ぜひ足をお運びください。

(国立西洋美術館主任研究員 川瀬 佑介)



《東方三博士の礼拝》
1619年 油彩/カンヴァス
マドリード、プラド美術館蔵
©Museo Nacional del Prado

表紙
《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》
1635年頃 油彩/カンヴァス
マドリード、プラド美術館蔵
©Museo Nacional del Prado

**日本スペイン外交関係樹立 150 周年記念
プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光**

一般 1,600 円 (1,400 円)
大学生 1,200 円 (1,000 円)
高校生 800 円 (600 円)

* 中学生以下、心身に障害のある方および付添者 1 名は無料 (入館の際に学生証・障害者手帳をご提示ください。)

* () 内は 20 名以上の団体料金

* 本展の観覧券で常設展も併せてご覧いただけます。

掲載作品はすべてディエゴ・ベラスケス作

会期：2018年2月24日（土）～ 5月27日（日） 新館 版画素描展示室

小企画展「マゲ画廊と20世紀の画家たち —美術雑誌『デリエール・ル・ミロワール』を中心に—



ピエール・ボナール、《大通り》、『インゼル・ポートフォリオ』より
1900年、リトグラフ/紙、国立西洋美術館



ワシリー・カンディンスキー、《小さな世界I》
1922年、リトグラフ/紙、国立西洋美術館

パリのマゲ画廊は、エメ・マゲとその妻マルグリットによって、第二次世界大戦終結直後の1945年に設立されました。20世紀を代表する芸術家たちと親交を結ぶとともに、若手の芸術家にも積極的に発表の機会を提供することで、マゲ画廊は戦後フランスにおいて同時代美術を牽引する有数の大画廊へと成長を遂げます。

もともとリトグラフの刷り師で、戦前には小さな版画工房を営んでいたエメ・マゲは、出版・印刷事業にも並々ならぬ情熱を注ぎ、1946年に美術雑誌『デリエール・ル・ミロワール』を創刊します。「鏡の裏」という意味を持つこの雑誌は、マゲ画廊で開催される展覧会に合わせて編集された展覧会カタログでもあり、1982年の終刊までに全253号が刊行されました。上質な版画による複製図版や、同時代の名だたる文筆家による詩や評論などが組み合わされ、また芸術家によって同誌のために新たに制作されたオ

リジナルのリトグラフが数多く収録されました。

本展では、『デリエール・ル・ミロワール』に登場するマゲ画廊とゆかりの深い画家たちの中から、ピエール・ボナール、アンリ・マティス、ジョルジュ・ブラック、マルク・シャガール、ジョアン・ミロ、ワシリー・カンディンスキーの6人を取り上げます。画廊主マゲとそれぞれの画家たちとの関係に光を当てながら、『デリエール・ル・ミロワール』に収録されたリトグラフを含む約50点の作品を通して、新しい芸術表現を目指した20世紀美術の世界をご紹介します。

(国立西洋美術館特定研究員 久保田 有寿)

常設展（本展は常設展料金でご覧いただけます）

一般 500円（400円）

大学生 250円（200円）

* 小・中学生・高校生および18歳未満、65歳以上、心身に障害のある方および付添者1名は無料（入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、障害者手帳をご提示ください。）

*（ ）内は20名以上の団体料金

『松方コレクション 西洋美術全作品目録』

開館60周年を迎える2019年を目前として、当館は、岡本寛史氏・和子氏ご夫妻から、松方コレクションの西洋美術全作品を収録したカタログの出版事業のためのご寄附をいただきました。松方コレクションとは、川崎造船所（現川崎重工業株式会社）の初代社長をつとめた松方幸次郎（慶応元/1866-1950）が、1910年代半ばから1920年代半ばにかけてヨーロッパの美術品市場で築き上げたものです。昭和恐慌のあおりで1927年に造船所が経営難に陥って以降、日本に到着していた作品群は売り立てられて散逸、ロンドンに残された作品群は倉庫火災で焼失しました。一方、パリに残された作品群は第二次世界大戦末期にフランス政府に敵国人財産として接収された後に日本政府へ引渡されて、1959年に当館設立の基礎となったことは周知のとおりです。

従来、松方コレクションの西洋美術作品のカタログとしては、1990年に刊行された神戸市立博物館編集の『松方コレクション西洋美術総目録』が定本として使われてきました。本書は、この神戸版を踏まえつつ、当館において今日にいたるまで積み重ねてきた調査研究をもとにして大幅に内容を改訂、拡充したものととなります。第一巻は絵画、第二巻は彫刻、素描、版画、家具・工芸品、書籍で、総数およそ3000点の作品を収録予定で、日英の二か国語表記です。ロンドンの火災で焼失した作品約1000点をはじめ、これまで所在・詳細不明であった数々の作品を新たに収録するとともに、従来松方旧蔵品として知られていた作品も今回あらためて各地の公的・私的アーカイヴ、および当館の創設に関連する諸資料を調査し直し、また、作品裏のラベルや銘文など作品自体に残された痕跡からわかる情報も取り入れて、来歴や展覧会歴などの充実をはかりました。時間的制約から決して十分な調査ができた作品ばかりではありませんが、本書が目指すところは、松方コレクションに関するデータや基礎資料を現時点でできるだけ多く公開し、国内外の松方コレクション研究のプラットフォームとなることです。本書の刊行が今後の研究の進展の一助となれば幸いです。

（国立西洋美術館主任研究員 陳岡 めぐみ）

国立西洋美術館『松方コレクション 西洋美術全作品目録』全2巻
第一巻「絵画」が2018年に平凡社から刊行される予定です。



EVENT イベント

プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光

展覧会に関連して次のプログラムを実施いたします。ぜひご参加ください。

● 講演会

日 時: **2月24日(土) 14:00~15:30**

※同時通訳付き

ハビエル・ボルトウス(本展監修者・プラド美術館
スペイン絵画(1700年以前)部長)

「ベラスケスとプラド美術館:
運命共同体としての歩み」

日 時: **3月17日(土) 14:00~15:30**

大高保二郎(早稲田大学名誉教授)

「宮廷画家ベラスケスの挑戦と革命
—ボデゴンと肖像から物語絵へ」

日 時: **4月7日(土) 14:00~15:30**

川瀬佑介(本展監修者・国立西洋美術館主任研究員)

「ベラスケスとスペインの風景」

日 時: **4月14日(土) 14:00~15:30**

宮崎和夫(筑波大学准教授)

「スペイン系ハプスブルク家の宮廷:
その史的概論」

日 時: **5月12日(土) 14:00~15:30**

松原典子(上智大学教授)

「17世紀スペインの美術理論と画家の
社会的地位」

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

定 員: 各回先着 130 名(聴講無料。ただし、聴
講券と本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法: 当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、
本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一
枚聴講券を配付します。会場へは開演の 30
分前からご入場いただけます(整理番号順)。

● スライドトーク

展覧会のみどころや主な作品についてスライドを使って説明します。

日 時: **3月9日(金)、3月23日(金)、4月20日(金)、5月11日(金)**

各回**18:00 ~ (約30分)**

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

解 説 者: 坂本龍太(早稲田大学大学院)

定 員: 各回先着 130 名(聴講無料。ただし、本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法: 直接講堂にお越しください(開場時間は各日とも開演の 30 分前)。

● コンサート

プラド美術館展に関連したレクチャーコンサートです。

大塚直哉レクチャー・コンサート

「絵の中から聴こえてくる響き~チェンバロで綴るベラスケスの時代の音楽」

日 時: **3月2日(金) 17:00~18:00**

チェンバロ演奏とお話: 大塚直哉(東京藝術大学准教授)

会 場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

定 員: 130 名(聴講無料。ただし、聴講券と本展の観覧券(半券可)が必要です。)

参加方法: 当日 15:00 より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき
一枚聴講券を配付します。会場へは開演の 30 分前からご入場いただけます(整理番号順)。

※講演会、スライドトークのタイトル・内容等は変更となる場合があります。

最新の情報は国立西洋美術館ホームページまたはハローダイヤル(03-5777-8600)でご確認ください。

Museum shop ミュージアム ショップ

新商品

●『和三盆』950円(税込み)

モネの《睡蓮》のプリントと国立西洋美術館の外観をかたどってオリジナルの和三盆を作りました。まわりに詰め合わせたかわいらしい花や動物のかたちの和三盆には、上野や所蔵作品にまつわるモチーフも隠れています。ご鑑賞後のひとときにお楽しみください。

和三盆…絹のような滑らかな口当たりと上品な甘さの日本伝統の砂糖菓子です。



Café カフェすいれん

「日本スペイン外交関係樹立 150 周年記念
プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光」特別メニュー



期間 2月24日(土)～5月27日(日)

●アンダルシアの食卓

(1日20食限定) (単品) 1,780円(税込み)

ベラスケスの生まれたアンダルシア州の名物料理である牛テールの煮込みに、郷土料理のキャベツマッシュポテトとハモンセラーノを添えたメニューです。フラメンコが有名なので赤いソースで仕上げました。

チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェすいれん)で Suica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。) 詳細については、当館ホームページをご覧ください。

展示カレンダー [企画展示/常設展示] 2018年2月～2018年7月

休館日 土・日・祝日

FEB 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水

全館休館1月29日(月)～2月23日(金)

プラダ美術館展 ベラスケスと絵画の栄光 2月24日(土)～5月27日(日)(企画展示室)

マゲ画廊と20世紀の画家たち 美術雑誌「デリエール・ル・ミロワール」を中心に 2月24日(土)～5月27日(日)(版画素描展示室)

MAR 3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土

プラダ美術館展 ベラスケスと絵画の栄光 2月24日(土)～5月27日(日)(企画展示室)

マゲ画廊と20世紀の画家たち 美術雑誌「デリエール・ル・ミロワール」を中心に 2月24日(土)～5月27日(日)(版画素描展示室)

APR 4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月

プラダ美術館展 ベラスケスと絵画の栄光 2月24日(土)～5月27日(日)(企画展示室)

マゲ画廊と20世紀の画家たち 美術雑誌「デリエール・ル・ミロワール」を中心に 2月24日(土)～5月27日(日)(版画素描展示室)

MAY 5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木

プラダ美術館展 ベラスケスと絵画の栄光 2月24日(土)～5月27日(日)(企画展示室)

マゲ画廊と20世紀の画家たち 美術雑誌「デリエール・ル・ミロワール」を中心に 2月24日(土)～5月27日(日)(版画素描展示室)

JUN 6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土

ミケランジェロと理想の身体 6月19日(火)～9月24日(月・休)(企画展示室)

JUL 7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火

ミケランジェロと理想の身体 6月19日(火)～9月24日(月・休)(企画展示室)

●全館休館・臨時開館のお知らせ

- *1月29日(月)～2月23日(金)は館内整備のため全館休館します。
- *3月26日(月)、4月30日(月)は開館します。

●常設展示

ロダンやプールの彫刻と中世末期から18世紀末頃までのオルド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。
(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

※展覧会名、会期、展示内容等は変更されることがあります。作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…午前9時30分～午後5時30分
金曜・土曜日 午前9時30分～午後9時
毎月最終金曜日は、午前9時30分～午後10時
常設展開室時間…午前9時30分～午後5時30分
金曜・土曜日 午前9時30分～午後8時
毎月最終金曜日は、午前9時30分～午後9時
企画展開室時間…午前9時30分～午後5時30分
金曜・土曜日 午前9時30分～午後8時
※入室は閉館の30分前まで
- 休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日)
※その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日(11月3日)
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600
<http://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフェュロス)はギリシャ神話の神々のひとりで、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色ざまざまの花々を運び春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第74号

編集・発行 国立西洋美術館/2018年2月20日(年4回発行)
協力 公益財団法人 西洋美術振興財団
印刷 (株)アイネット



国立西洋美術館
The National Museum of Western Art